



アイランド型キッチンの明るいLDK。隣には畳2畳ほどの和室がつながる。「小さくても和室が欲しいと伝えたら、和室コーナーを提案してくれました。子供をお昼寝させたり、とても便利です」。沖縄が大好きだというOさん夫妻。写真には写っていないが、沖縄の小物や貝などが、室内や廊下にたくさん飾ってある。「大工さんがニッチスペースをたくさんつくってくれました」

事例

## リパティホームで理想の家ができた

Oさんのお住まい（東京都足立区）  
 〈家族構成〉夫婦（31歳）+子ども1人  
 〈床面積〉98.66㎡（29.8坪）  
 〈敷地面積〉55.80㎡（16.8坪）  
 〈工法・構造〉木造軸組  
 〈竣工年月〉2010年6月  
 ※このページの建物写真はすべてO邸



「どんな小さなことでも親切に相談のってくれて、とても安心でした」（Oさん）



バルコニーは「いつ(五つ)の世(四)までも末永く」という沖縄の餅(かすり)模様がモチーフ



3階は勾配天井のゆったり広い1ルームの洋室。「子供が小さいうちは、広々と遊べるように。家族の成長に合わせて、将来は間仕切りできるよう、ドアを3つ付けています」

「敷地16坪。他社メーカーに断られ、あきらめかけていた夢がかなった」

今年6月に新居に引っ越しされたばかりのOさんファミリー。「30歳ぐらいまでに家を建てたいね、と夫婦ふたりで頑張ってきました。そろそろと思った頃、ちょうど以前から住みたかった場所に土地が売りに出され、家づくりを検討し始めたんです。」

ところが16坪という敷地がネックになり、何社かに相談をしたが、希望の住まいは断られ続けてしまったという。「そんな時にリパティホームさんを知り、もしかしたらここならできるかも、と見学会に参加したんです」。土地で悩んでいること、資金面なども、担当者がその場で親身に相談のってくれ、「あきらめかけていた夢が、話をしていくうちに、また膨らんでいくようで、とても嬉しかった」とOさん。その日のうちに同社へ依頼を決められた。

「スタッフがみんな良い方ばかり。出来上がった家に感謝」

「実際の家づくりで一番印象に残ったのは、スタッフがみんな良い方ばかりということです。設計面や資金面で要望が形になるよう工夫してくれた営業さん、いつ行っても笑顔で迎えてくれ、細かな変更のお願いも『今なら間に合うよ』と快く対応してくれた現場の方々。つくってもらったこの家を大切にいかねばと、感謝の気持ちでいっぱいです」。Oさん夫妻の笑顔に、家づくりの魅力と喜びを改めて実感した。